

認知症高齢者のための

参加無料

SOSネットワーク

シンポジウム

～誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して～

キャラバン・メイト認知症サポーター養成講座開催 徘徊模擬訓練

平成22年11月7日(日)
9:30～16:00

場所: 苫小牧市立澄川小学校体育館
澄川町2丁目4番6号

主催: 一般社団法人 北海道グループホーム協会 共催: 苫小牧グループホーム連絡会 苫小牧キャラバン・メイト連絡会

たとえばあなたやあなたの近い人が「認知症」になってしまったら…
 そしてある日突然、行方が分からなくなってしまったら…あなたはどのようにしますか？！
 認知症高齢者の行方不明事故が万が一、起こってしまった時…誰があなたを助けてくれますか？
 近年、高齢化が進んでいる中で苫小牧市でも高齢化率はすでに20%を超えています。これは5人に1人が高齢者という数値です。そして85歳以上の4人に1人は認知症と言われている昨今。さらに今後20年で倍増することが予想されており「認知症」はもはや当事者だけの問題ではなく、地域全体、社会全体で取り組んで行かなければならない課題になっています。
 あなた、もしくはあなたの親族は「住み慣れた地域で最期まで暮らしたい」「安心して暮らしたい」そう思っていないですか？
 それを実現するために認知症高齢者を見守りできるような地域の活動から始めたい…その思いからこのシンポジウムを企画しました。苫小牧市の現状について知っていただくための講演や「認知症サポーター」になれる養成講座も行います。
 また、実際に澄川町全域で模擬徘徊訓練を行い「行方不明～通報～捜索～発見～保護」という流れを体験していただきます。
 認知症について正しい知識を持った方が増えることで地域の絆を深め、認知症の方だけでなく全ての方が安心して暮らせる地域づくりを皆さんと共に作り上げていきたいと願っています。

9:00	受付開始		
9:30	開会式		
9:35～9:55	講演1:「苫小牧のグループホームでの徘徊高齢者の現状」	苫小牧市介護福祉課	副主幹 片原 雄司氏
10:00～10:40	講演2:「Jさんが教えてくれたこと・・・旭川での事例」	グループホーム和が家	施設長 小原 陽一氏
10:50～11:20	講演3:「SOSネットワーク・・・七飯町での取り組み」	輪ケアサービスドワン	代表取締役 中村 久子氏
11:25～12:20	講演4: 認知症サポーター養成講座 キャラバン・メイト	グループホーム竹とんぼ	施設長 池田 弘樹氏
12:20～13:20	休憩 (昼食炊き出し)		
13:20～15:00	SOSネットワーク 徘徊模擬訓練		
15:00～16:00	反省会		

ご不明な点は下記の実行委員までお問い合わせください。

グループホームかしわ 0144-83-9111(荒川) お申込みFAX:0144-83-6737
 グループホーム花縁 090-5070-4536(釜谷)